

高倉観崖の作品について—落款、印章の使用傾向を中心に

岡村 暢哉

1. 高倉観崖について

高倉観崖（1884 明治 17 年生～1957 昭和 32 年没^{註1}）は現大分県大分市出身の日本画家である。1901（明治 34）年、京都市立美術工芸学校に入学、竹内栖鳳、菊池芳文、山本春挙等に師事、卒業後、京都を中心に活動し、1914（大正 3）年、第 8 回文展に《鴨川の春》が初入選し、褒状を得た。その後、第 9 回、10 回、12 回文展に入選、1922（大正 11）年には郷里で開催された大分県美術会展覧会に出品している^{註2}。また、1927、28（昭和 2、3）年には大分県内及び近隣の福岡県で積極的に画会を開催し^{註3}、1929（昭和 4）年頃、病氣療養の後、1931 年以降大分、愛媛、島根を訪問して制作を続け^{註4}、1957（昭和 32）年、大分市に滞在中、同地で没した。

2. 調査の目的

高倉観崖の主要な活躍期は大正初年から昭和前期に及ぶ。この時期、日本画家は洋画や南画の影響を受けながら新たな日本画の創造を模索しており、特に江戸時代後期以降、南画が隆盛した独特の土壌に育った大分の画家たちは南画と近代日本画表現の間で様々な試み、展開を見せた。一例えば、甲斐虎山や白須心華は生涯南画を制作し続けた。幸松春浦は南画風から次第に近代日本画の画風へと移った。首藤雨郊は初め日本画作品を帝展に出品し、後年は田能村竹田への憧憬から、南画風作品を多く描いた。福田平八郎は大正中期に新南画風の作品が見られたが、大正後期になると、こうした作品は見られなくなった。観崖の場合は、一般には日本画を描く一方で、新南画風、俳画風の作画を行ったとされている。

本年度の調査は、こうした画家の一人である高倉観崖の作風の変遷を把握することを目的として行った。

3. 調査の概要

本年は、大分市内の個人所蔵者を中心に、観崖の作品 76 点の作品について調査を行い、主に落款、印章の整理を行った。76 点の内、款記等により制作年を特定できた作品は 42 点、箱書等により制作年が推定できた作品は 8 点、制作年不詳の作品は 26 点であった^{註5}。その詳細については表 1 に整理した。

4. 調査の内容

1) 落款について

落款については図 1、落款印・遊印については図 2 にまとめた。

制作年が最も古い1918（大正7）年の2点は共に「観崖山樵孫」とある（図版 落款1）。この「孫」は高倉観崖の本名「孫三郎」によったと思われる。1921（大正10）年から26（大正15）年の間は「観崖山樵」が12点中9点であった。また、1926年に「観崖散史」が登場し、以後、1933（昭和8）年まで、「観崖山樵」、「観崖散史」が併用されている（図版 落款2）。今回の調査では、1934（昭和9）年の作品は無かったが、1935（昭和10）年以降の作品では「観崖布衣」、「観崖散史」が多くなり、「観崖山樵」は殆ど見られなくなる（図版 落款4）。一方、款記に年代表記のない作品は26点中16点が「観崖」であった。尚、款記等に見られる観崖の筆跡は、生涯を通じて、その趣はほぼ類似しており、行草交じりの独特の書体であるが1931（昭和6）年頃の2点については楷書体で行われていた（図版 落款3）。

[使用印の傾向]

今回の調査で落款印は30顆確認された。「観崖」（6種類）、「高」（2種類）、「観」（6種類）、「崖」（4種類）等、多くは姓名と号に由来するものであった^{註6}。また遊印が捺印されたものが15点あり、白文朱方印「志在聖賢」（図版 遊印ア）、朱文白方印「鏗口」（図版 遊印イ）、白文朱方印「画口長春」（図版 遊印ウ）、朱文白方印「会心不遠」（図版 遊印エ）の4種類が確認された。

また、落款印の使用法は、年代別に使用頻度の高い印があることが判明した。

- ①1918（大正7）年から1926（大正15）年頃にかけて、白文朱方印「高氏子行」（図版 落款印1）、朱文白方印「観崖」（図版 落款印2）の使用が10点見られた。
- ②1927（昭和2）年から翌28年には白文朱方印「高」（図版 落款印7）、朱文白方印「観」（図版 落款印8）の使用が11点中7点を占める。
- ③1931（昭和6）年から35年には白文朱方印「孫氏印信」（図版 落款印9）、朱文白方印「観崖」（図版 落款印10）の使用例が4点見られ、これと並行して、1933（昭和8）年から43年頃には白文朱方印「観」（図版 落款印11）、朱文白方印「崖」（図版 落款印12）の使用例が8点見られた。
- ④今回の調査では1945（昭和20）年以降の作品が少なく、まだ高倉観崖晩年の印使用傾向の把握まではできないが、朱文白方印「観崖」（図版 落款印17）は、作品の他に、1940から50年代の書簡、記録類にも使用例が見られた。

なお、本調査では関防印が捺印されたものは確認出来なかった。

註

- 1 生没年は『藤原姓高倉氏系図』（個人蔵）による。
- 2 『大分新聞』1922年4月8日号、11月18日（夕刊）号を参照。
- 3 『昭和二年御申込者』（個人蔵）による。

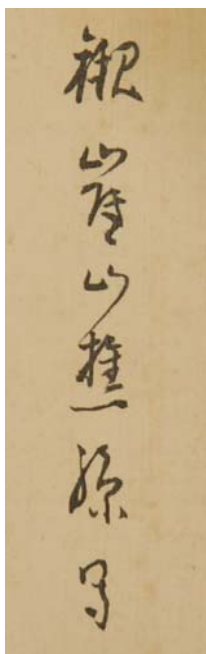
- 4 『高倉観崖手帳』（個人蔵）等の記録による。
- 5 制作年不詳の作品の中には、落款印等により制作年代の推定が可能なものがあるが、本調査が、印の使用傾向を分析し、報告することに主眼があるため、特定を避けた。
- 6 図版 落款印 5 と 6、7 と 8、11 と 12、13 と 14、15 と 16、22 と 23 はそれぞれ連珠印の可能性がある。

表1 高倉親崖調査作品一覧表

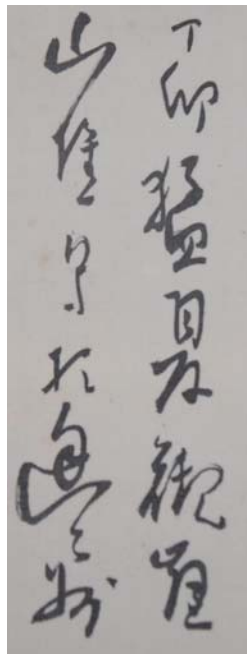
No.	作家名	作品名	制作年		時期・季節等	数量	素材・技法	寸法 (cm)	形態	関防印	款記横、下等使用印	遊印	居所	画処	署名表記
			西暦	和暦											
1	高倉親崖	高士水浴	1918	大正7	春日	1幅	絹本着色	145.3×42.0	掛幅装	—	1白文朱方印「高氏子行」。 2朱文白方印「親崖」。				親崖山樵孫
2	高倉親崖	高士觀瀑図	1918	大正7	夏日	1幅			掛幅装	—	(判読不能)			西播客次	親崖山樵孫
3	高倉親崖	喜園呈瑞	1921	大正10	初夏	1幅	紙本墨画淡彩	145.3×31.4	掛幅装	—	1白文朱方印「高氏子行」。 2朱文白方印「親崖」。			泉都客中	親崖山樵
4	高倉親崖	河豚図	1922	大正11	冬日	1幅	絹本墨画		掛幅装	—	3白文朱方印「高印子行」。 4朱文白方印「親崖山樵」。			泉都客棧中	親崖山樵
5	高倉親崖	泉声洗心之図	1925	大正14	秋日	1幅	絹本墨画淡彩	137.0×37.0	掛幅装	—	1白文朱方印「高氏子行」。 2朱文白方印「親崖」。			予州鶴城客遊中	親崖山樵
6	高倉親崖	草居野曲	1926	大正15	春日	1幅	絹本墨画淡彩	132.2×33.9	掛幅装	—	1白文朱方印「高氏子行」。 2朱文白方印「親崖」。	7白文朱方印「志在聖賢」。		豊州碩田草居中	親崖山樵
7	高倉親崖	翡翠	1926	大正15	春日	1幅	絹本墨画淡彩	145.0×27.2	掛幅装	—	1白文朱方印「高氏子行」。 2朱文白方印「親崖」。				親崖山樵
8	高倉親崖	漁樵問答図	1926	大正15	春日	1幅	紙本墨画淡彩	144.0×50.5	掛幅装	—	1白文朱方印「高氏子行」。 2朱文白方印「親崖」。				親崖山樵
9	高倉親崖	洞庭秋夜	1926	大正15	首夏	1幅	絹本着色	137.2×26.0	掛幅装	—	1白文朱方印「高氏子行」。 2朱文白方印「親崖」。			豊州碩田草居中	親崖山樵
10	高倉親崖	遊雲鳴鐘	1926	大正15		1幅	絹本着色	84.4×37.1	掛幅装	—	1白文朱方印「高氏子行」。 2朱文白方印「親崖」。			豊州扇城客遊中	親崖山樵
11	高倉親崖	蘇水春漲	1926	大正15	秋日	1幅	絹本着色	138.1×40.3	掛幅装	—	1白文朱方印「高氏子行」。 2朱文白方印「親崖」。	有		豊州扇城客遊中	親崖山樵
12	高倉親崖	虎図	1926	大正15	首秋	1幅			掛幅装	—	1白文朱方印「高氏子行」。 2朱文白方印「親崖」。				親崖散史
13	高倉親崖	海老蛤図	1926	大正15		1幅	絹本墨画淡彩	36.0×6.0	短冊		5白文朱方印「高」。 6朱文白方印「親」。				
14	高倉親崖	春秋山水図	不詳	大正～昭和初期		1幅	絹本着色	各115.2×25.1	掛幅装		7白文朱方印「高」。 8朱文白方印「親」。	7白文朱方印「画口長春」。			親崖
15	高倉親崖	遠山秋雨	1927	昭和2	猛夏	1幅	絹本着色	145.0×51.0	掛幅装	—	1白文朱方印「高氏子行」。 2朱文白方印「親崖」。	7白文朱方印「志在聖賢」。		豊州勝山城客遊中	親崖山樵
16	高倉親崖	寿老童子図	1927	昭和2	秋日	1幅	絹本着色	143.6×27.6	掛幅装	—	7白文朱方印「高」。 8朱文白方印「親」。			豊州泉府草居中	親崖山樵
17	高倉親崖	宝苑凉宵	1927	昭和2		1幅			掛幅装						
18	高倉親崖	野水帰牧図	1927	昭和2	秋日	1幅			掛幅装	—	7白文朱方印「高」。 8朱文白方印「親」。			豊州泉府草居中	親崖山樵
19	高倉親崖	野水夏雨	1927	昭和2		1幅			掛幅装					豊州泉府草居中	親崖
20	高倉親崖	山荘野曲	1928	昭和3	秋日	1幅	紙本墨画淡彩	134.6×30.0	掛幅装		7白文朱方印「高」。 8朱文白方印「親」。	1朱文白方印「鏗口」。		有明湾頭客遊中	親崖山樵
21	高倉親崖	蘇水秋夜	1928	昭和3	秋日	1幅	絹本着色	141.0×41.0	掛幅装		7白文朱方印「高」。 8朱文白方印「親」。				
22	高倉親崖	野水夏日	1928	昭和3	夏日	1幅	紙本墨画淡彩	147.5×32.0	掛幅装		7白文朱方印「高」。 8朱文白方印「親」。			豊州泉府草居中	親崖山樵
23	高倉親崖	水窓暮春図	1928	昭和3		1幅	絹本墨画淡彩	143.7×42.1	掛幅装		7白文朱方印「高」。 8朱文白方印「親」。			豊州泉府草居中	親崖山樵
24	高倉親崖	遠山雪日	1928	昭和3	春日	1幅	紙本墨画淡彩	153.2×34.0	掛幅装		7白文朱方印「高」。 8朱文白方印「親」。	1朱文白方印「鏗口」。		豊州泉府草居中	親崖山樵
25	高倉親崖	月	1928	昭和3	春日	1幅			掛幅装						親崖山樵
26	高倉親崖	俳画露の草之図	1928頃	昭和3頃		1幅	絹本着色	112.0×41.5	掛幅装		2朱文白方印「親崖」。				親崖山樵
27	高倉親崖	金鱗湧出	1930	昭和5	夏日	1幅	紙本墨画淡彩	125.2×34.2	掛幅装	—	1白文朱方印「高氏子行」。 2朱文白方印「親崖」。	1朱文白方印「鏗口」。		豊州白雉城下客遊中	親崖山樵
28	高倉親崖	武者図	1930	昭和5		1幅	絹本着色	135.4×51.4	掛幅装						親崖散史
29	高倉親崖	豊祥瑞祥	1931	昭和6	新春	1幅	紙本着色	132.6×30.0	掛幅装	—	9白文朱方印「孫氏印信」。 10朱文白方印「親崖」。	7白文朱方印「志在聖賢」。		豊州白雉城下草居中	親崖散史
30	高倉親崖	野荘夏趣	1931	昭和6	夏日	1幅	紙本墨画淡彩	31.6×36.4	掛幅装		10朱文白方印「親崖」。 9白文朱方印「孫氏印信」。	7白文朱方印「画口長春」。		平安京華頂山麓樹 昌菴中	親崖散史
31	高倉親崖	壽家瑞笑	1932	昭和7	首月	1幅	絹本着色	124.0×41.0	掛幅装	—	9白文朱方印「孫氏印信」。 10朱文白方印「親崖」。	7白文朱方印「志在聖賢」。		下之関客遊居中	親崖散史
32	高倉親崖	長江雪暁	1933	昭和8	秋日	1幅	紙本着色	146.2×33.4	掛幅装	—	11白文朱方印「親」。 12朱文白方印「崖」。			平安京華頂山下別 有天楼中	親崖散史
33	高倉親崖	漁楽翁図	1933	昭和8	夏日	1幅	紙本墨画淡彩	147.2×26.6	掛幅装	—	9白文朱方印「孫氏印信」。 10朱文白方印「親崖」。	1朱文白方印「会心不遠」。		筑紫承天禪窟籠者 親崖布衣	
34	高倉親崖	壽家祥氣	1935	昭和10	秋日	1幅	紙本墨画淡彩	145.3×31.4	掛幅装	—	9白文朱方印「孫氏印信」。 10朱文白方印「親崖」。	7白文朱方印「志在聖賢」。		豊州亀城客籠居中	親崖散史
35	高倉親崖	野水驟雨	1935	昭和10	秋日	1幅			掛幅装		11白文朱方印「親」。 12朱文白方印「崖」。	不明	洛西鳴瀧	豊州亀城客籠居中	親崖散史
36	高倉親崖	長江春嵐・空山凍雲	1936	昭和11	夏日	1幅	絹本墨画淡彩	各143.0×28.0	掛幅装		13白文朱方印「親」。 14朱文白方印「崖」。		洛西鳴瀧絵師	豊州白雉城下客(遊)中	親崖布衣
37	高倉親崖	鷹ヶ峰道より見たる冬 の日枝山	1936	昭和11		1幅	絹本着色	143.8×43.2	掛幅装		11白文朱方印「親」。 12朱文白方印「崖」。				親崖
38	高倉親崖	浙江紛雪	1936	昭和11	夏日	1幅	絹本着色	140.7×43.2	掛幅装	—	11白文朱方印「親」。 12朱文白方印「崖」。	1朱文白方印「会心不遠」。	洛西鳴瀧絵師	豊州碩南郊村居	親崖布衣
39	高倉親崖	水聲秋露之図	1936	昭和11	春日	1幅	絹本着色	138.8×51.4	掛幅装		11白文朱方印「親」。 12朱文白方印「崖」。			豊州瑞陽処南窓下	親崖散史
40	高倉親崖	壽家延年	1936	昭和11	秋日	1幅			掛幅装		11白文朱方印「親」。 12朱文白方印「崖」。	不明	洛西鳴瀧口口口	不明	親崖布衣
41	高倉親崖	四季山水図	1937	昭和12	春日	6曲1隻	絹本着色	各図143.4×53.4	屏風装	—	11白文朱方印「親」。 12朱文白方印「崖」。	7白文朱方印「志在聖賢」。	洛西鳴瀧絵師	白雉城下	親崖布衣
42	高倉親崖	月下雁	1937	昭和12	元旦	1着			着物	—	19朱文白方印「親崖」。 20白文朱方印「高倉孫印」。	7白文朱方印「志在聖賢」。	洛西鳴瀧絵師	豊州白雉城下客遊 籠居中	親崖散史
43	高倉親崖	征空萬里	1943頃	昭和18頃	深秋	1幅			掛幅装		11白文朱方印「親」。 12朱文白方印「崖」。			洛西文草居主	親崖
44	高倉親崖	高砂図		昭和前期		1幅			掛幅装		(判読不能)			鳴瀧絵師	親崖

45	高倉親崖	月下秋草図		昭和前期		1幅		掛幅装		(判読不能)			観崖	
46	高倉親崖	鐘撞図	1951	昭和26	秋九月	1点		一紙		26と同一印か。			観崖布衣	
47	高倉親崖	瑞氣昇天	1951頃	昭和26頃		1幅	絹本墨画	139.5×42.1	掛幅装					
48	高倉親崖	達磨	1954	昭和29	極月	1幅	紙本墨画淡彩	131.2×33.5	掛幅装	—	15白文朱方印「観」。 16朱文白方印「崖」。		豊州緒方郷	観崖
49	高倉親崖	誕生仏図		昭和20年代後半		1幅			掛幅装		17朱文白方印「観崖」。			
50	高倉親崖	誕生仏図		昭和20年代後半		1幅			掛幅装		17朱文白方印「観崖」。			
51	高倉親崖	旭日照波之図	不詳	不詳		1幅	絹本着色	129.0×27.0	掛幅装		21白文朱方印「高倉親崖」。			観崖
52	高倉親崖	[水墨山水図]	不詳	不詳		1幅	紙本墨画	131.0×33.0	掛幅装		17朱文白方印「観崖」。			
53	高倉親崖	白衣観音図	不詳	不詳		1幅	絹本墨画淡彩	126.0×42.0	掛幅装		18朱文白方印「観崖」。			観崖
54	高倉親崖	夏景山水図	不詳	不詳		1幅	絹本着色	128.5×42.0	掛幅装		27白文朱方印「高倉孫印」。 28朱文白方印「観崖」。			
55	高倉親崖	高士舟遊図	不詳	不詳		1幅	絹本着色		掛幅装		1白文朱方印「高氏子行」。 2朱文白方印「観崖」。			観崖
56	高倉親崖	絶海春晚図	不詳	不詳		1幅			掛幅装		24白文朱方印「高印子行」。 25朱文白方印「観崖山樵」。 26朱文白方印「観崖」。(No.12 「瑞氣昇天」木箱蓋裏自署1952、 昭和27年1月の使用印と同一印			観崖
57	高倉親崖	鮎図	不詳	不詳		1幅			掛幅装		10朱文白方印「観崖」。 9白文朱方印「孫氏信印」。		洛東樹昌菴中	観崖散史
58	高倉親崖	鶉飼図	不詳	不詳		1幅			掛幅装		17朱文白方印「観崖」。			観崖
59	高倉親崖	栗図	不詳	不詳		1幅	紙本着色		掛幅装		1白文朱方印「高氏子行」。 2朱文白方印「観崖」。			観崖散史
60	高倉親崖	松下帰舟図	不詳	不詳		1幅	絹本着色	112.6×40.0	掛幅装		22白文朱方印「観」。 23朱文白方印「崖」。(13、14と 同一印か)			観崖
61	高倉親崖	風雨飛鷺図	不詳	不詳		1幅	紙本墨画淡彩	131.5×33.0	掛幅装					観崖
62	高倉親崖	囲炉裏に猫図	不詳	不詳		1幅			掛幅装					観崖
63	高倉親崖	児島高德図	不詳	不詳		1幅	絹本着色		掛幅装		18朱文白方印「観崖」。			
64	高倉親崖	姫達磨	不詳	不詳		1幅	絹本着色	92.0×39.2	掛幅装		29白文朱方印「一徹口印」。	洛中小川居士		観崖野人
65	高倉親崖	達磨図	不詳	不詳		1幅	絹本墨画淡彩	145.0×26.8	掛幅装		1白文朱方印「高氏子行」。 2朱文白方印「観崖」。			観崖散民
66	高倉親崖	納涼図	不詳	不詳		1幅	紙本墨画淡彩	139.3×24.4	掛幅装		17朱文白方印「観崖」。			観崖
67	高倉親崖	満月秋琴	不詳	不詳		1幅	紙本淡彩	145.0×26.6	掛幅装		26朱文白方印「観崖」。			観崖
68	高倉親崖	羅漢図	不詳	不詳		1幅	絹本着色	144.0×50.5	掛幅装		27朱文白方印「高倉孫印」。 28朱文白方印「観崖」。			観崖
69	高倉親崖	高士書屋図	不詳	不詳		1点	紙本墨画淡彩	151.0×27.0	掛幅装		30朱文白方印「観」。			
70	高倉親崖	笛奏楽人図	不詳	不詳		1幅	絹本着色	144.4×42.2	掛幅装		1白文朱方印「高氏子行」。 2朱文白方印「観崖」。			観崖
71	高倉親崖	梅花鶏	不詳	不詳		1幅	絹本着色	140.8×41.8	掛幅装		21朱文白方印「高倉親崖」。			観崖
72	高倉親崖	仲秋名月	不詳	不詳		1幅	紙本着色	132.3×36.3	掛幅装		10朱文白方印「観崖」。			観崖
73	高倉親崖	浙江春景	不詳	不詳		1幅	絹本着色	123.5×36.3	掛幅装		1白文朱方印「高氏子行」。 2朱文白方印「観崖」。			観崖
74	高倉親崖	浙江所見春色山水之図	不詳	不詳		2幅	絹本着色	各140.8×41.7	掛幅装		1白文朱方印「高氏子行」。 2朱文白方印「観崖」。			観崖
75	高倉親崖	小亭秋趣之図	不詳	不詳		1幅	絹本着色	144.4×41.4	掛幅装		1白文朱方印「高氏子行」。 2朱文白方印「観崖」。			観崖
76	高倉親崖	旭日	不詳	不詳		1幅	絹本着色	35.0×40.0	掛幅装		17朱文白方印「観崖」。			観崖散史

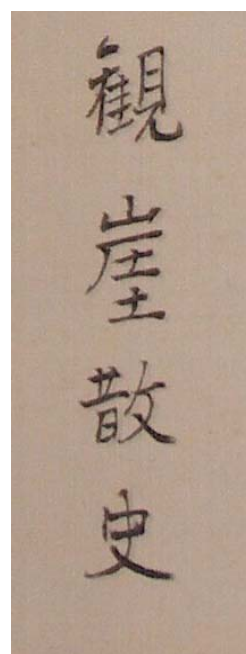
图 1 落款



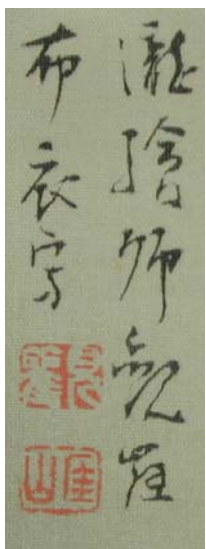
落款 1 (1918 年)



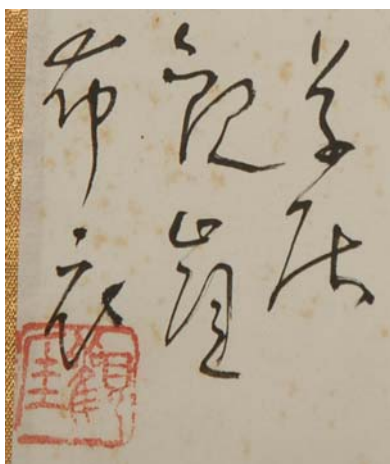
落款 2 (1927 年)



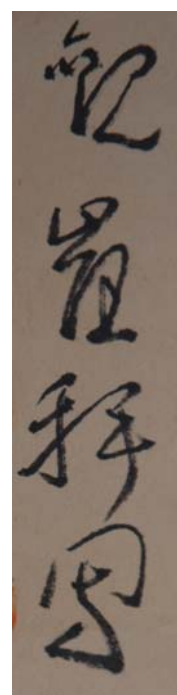
落款 3 (1931 年)



落款 4 (1936 年)



落款 5 (1951 年)



落款 6 (1954 年)

图2 落款印



1 白文朱方印「高氏子行」



2 朱文白方印「觀崖」



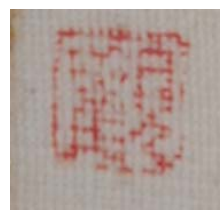
3 白文朱方印「高印子行」



4 朱文白方印「觀崖山樵」



5 白文朱方印「高」



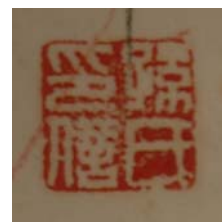
6 朱文白方印「觀」



7 白文朱方印「高」



8 朱文白方印「觀」



9 白文朱方印「孫氏印信」



10 朱文白方印「觀崖」



11 白文朱方印「觀」



12 朱文白方印「崖」



13 白文朱方印「觀」



14 朱文白方印「崖」



15 白文朱方印「觀」



16 朱文白方印「崖」



17 朱文白方印「觀崖」



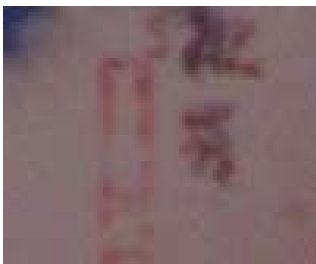
18 朱文白方印「觀崖」



19 朱文白方印「觀崖」



20 白文朱方印「高倉孫印」



21 朱文白方印「高倉觀崖」



22 白文朱方印「觀」



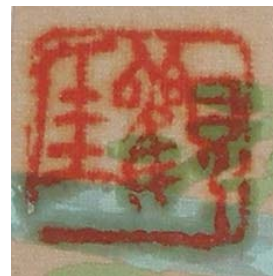
23 朱文白方印「崖」



24 白文朱方印「高印子行」



25 朱文白方印「觀崖山樵」



26 朱文白方印「觀崖」



27 朱文白方印「高倉孫印」



28 朱文白方印「觀崖」



29 白文朱方印「一徹口印」

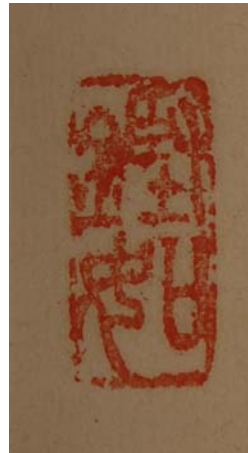


30 朱文白方印「觀」

遊印



遊印ア 白文朱方印「志在聖賢」



遊印イ 朱文白方印「鏗口」



遊印ウ 白文朱方印「画口長春」



遊印エ 朱文白方印「会心不遠」